



2005年7月5日
ダイキン工業株式会社
広報部

<ダイキン「第7回 現代人の空気感調査」>

～ ビジネスパーソン 800 名に聞いた「夏のオフィスの空気に関する意識調査」結果発表 ～

クールビズ支持 80%、しかしまだまだ冷えすぎオフィスの温度

～ クールビズの推進は、女性意見の活用もポイント ～

ダイキン工業株式会社(本社:大阪市)では、全国のビジネスパーソン800名を対象に、現在働いている「夏のオフィスの空気」についてアンケートを実施しました。

“オフィスの空気”に関する質問項目を、夏場特有の諸条件に絞ることで、夏のオフィスの空気環境や今話題の男性ビジネスマンのノーネクタイ・ノー上着の軽装(「クールビズ」等)について、また夏のオフィスにおいて仕事の効率を上げ、快適に過ごす工夫などの実態を、空調メーカーの立場から明らかにしようとしたものです。

～ 「夏のオフィスの空気に関する意識調査」 主な結果～

- I. クールビズだけでは解決できない女性の意外な悩み「乾燥」(43%) -----3P
 - ◆夏のオフィスの空気に9割以上が何らかの不满を--冷えすぎ、温度ムラ
 - ◆女性は、湿度が高いはずの夏にオフィスで「空気が乾燥している」不满が(43.0%)と高率
- II. 案外、知られていないオフィスの温度、「わからない」が4割以上 -----4P
 - ◆温度計を設置しているオフィスは、わずか18.3%
 - ◆理想の温度は25度と回答した人 25.3%
- III. 冷えすぎ(エアコン効きすぎ)と回答が約4割 -----5P
 - ◆エアコンの効き具合で「ほど良く」と思う人は3人に1人
 - ◆女性の冷えすぎ対策=膝掛け(95件)のほか、何と7名が「足元に電気ストーブ使用」の声
- IV. 快適なオフィス環境にはノーネクタイ軽装スタイルへの賛同、男女とも80% -----6~7P
 - ◆カジュアルデーなどの男性社員のノーネクタイ制度「あり」が約半数(48.4%)
 - ◆ノーネクタイ軽装スタイルを「まだ自分では取り入れていない」人が6割(61.1%)
 - ◆ただし、ノーネクタイ経験者の9割は「実際の業務に支障きたす例はない」と(89.3%)
- V. 女性から見た男性のノーネクタイ軽装スタイル -----8P
 - ◆男性だけではなく、女性にも「エアコンの温度が上り快適」と思われ効果
 - ◆「だらしく見える」(45件)など男性のファッションセンスを問う、厳しい目も。

【はじめに】

ダイキン工業は、“空気”にこだわり、また空調の技術を進化させてきた空調のトップメーカーとして、日頃あまり意識されてこなかった“空気”について、もっと多くの方々に関心を持っていただきたいと考え、2002年から、“空気”に関する現代人の意識を探るための「現代人の空気感調査」を随時、実施してきました。

7回目となる今回の調査は、蒸し暑い日本特有の夏におけるオフィスの“空気の実態”を明らかにする目的で、全国のビジネスパーソン800名を対象に、アンケートを実施しています。

その回答をもとに、快適性と環境保護を考慮した「夏のオフィスでの空気環境」「男性ビジネスパーソンの服装」のあり方や、今後の「理想的なオフィス」などについて、いろいろと考えてみました。

【調査概要】

1.調査対象及びサンプル数

オフィスで働く20～50代のビジネスパーソン、800人

<属性別内訳>

| | 合計 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 |
|----|-----|--------|--------|--------|--------|
| 合計 | 800 | 200 | 200 | 200 | 200 |
| 男性 | 400 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 女性 | 400 | 100 | 100 | 100 | 100 |

2.調査方法:Web 調査

3.調査時期:平成17年6月10日～17年6月12日

4.調査項目

- ・オフィスの空気環境で気になっていること
- ・オフィスの室温を設定管理する人
- ・温度計(寒暖計)・湿度計の設置状況と注意度
- ・オフィスの実際の設定室温と快適だと思う室温
- ・エアコンの効き具合と暑さ対策・冷えすぎ対策
- ・男性社員のノーネクタイ制度の有無
- ・夏期のノーネクタイスタイルの受け入れ
- ・男性社員のオフィスでの服装とノーネクタイにしない理由
- ・ノーネクタイスタイルにする意向
- ・女性が見る男性のノーネクタイスタイルの評価・印象
- ・ノーネクタイスタイル普及の推進役
- ・ノーネクタイでも“仕事ができそうだ”と感じさせる有名人
- ・夏期、仕事効率の低下具合と効率を高めるための工夫
- ・回答者の基本属性(未既婚、職種、勤務形態、役職)

1. クールビズだけでは解決できない女性の意外な悩み「乾燥」(43%)

◆「場所(席)によって室温にムラがある」(67.0%)がトップ

◆女性にとって、湿度が高いはずの夏なのにオフィスの「空気が乾燥している」(43.0%)が高率

真夏のオフィスの空気環境でどのようなことが気になっているか聞きました。

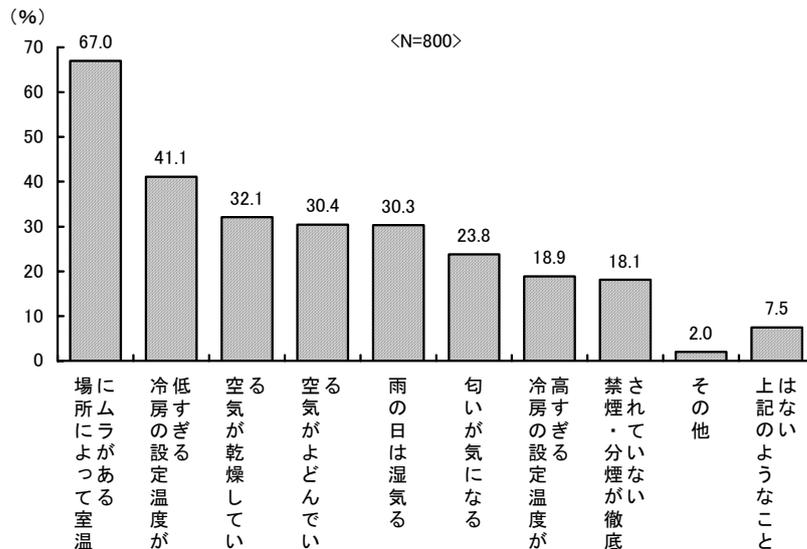
夏のオフィスの空気環境については、9割以上の人は何らかの不满を持っていることが浮き彫りになりました。その理由については、「場所によって室温にムラがある」(67%)、「冷房の設定が低すぎる」(41.1%)と感じており、「乾燥している」(32.1%)、「よどんでいる」(30.4%)、「匂いが気になる」(23.8%)など様々な不满が上げられています。

「不满はない」と回答したのはわずか7.5%にとどまりました。特に女性では「冷房の設定温度が低すぎる」(51.3%)や「空気が乾燥している」(43.0%)が高率を占めています。

特に「空気が乾燥している」と感じる女性の比率が、男性の21.3%に比べて2倍もありました。

“夏イコール湿度がある”ということは、オフィスの中では通用しない現状が垣間見られます。

<オフィスの空気環境で気になること【複数回答】>



| 性別 | 男性 <n=400> | 63.5 | 31.0 | 21.3 | 24.8 | 26.5 | 20.0 | 25.0 | 14.3 | 1.3 | 10.8 |
|--------|-------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|
| | 女性 <n=400> | 70.5 | 51.3 | 43.0 | 36.0 | 34.0 | 27.5 | 12.8 | 22.0 | 2.8 | 4.3 |
| 年代 | 20代 <n=200> | 63.5 | 51.0 | 41.5 | 33.5 | 33.5 | 23.5 | 16.0 | 14.5 | 2.5 | 5.0 |
| | 30代 <n=200> | 67.5 | 43.0 | 31.0 | 38.0 | 36.0 | 25.5 | 21.5 | 17.5 | 2.0 | 6.5 |
| | 40代 <n=200> | 70.5 | 37.0 | 32.0 | 28.5 | 27.0 | 24.5 | 20.0 | 21.5 | 2.0 | 7.0 |
| | 50代 <n=200> | 66.5 | 33.5 | 24.0 | 21.5 | 24.5 | 21.5 | 18.0 | 19.0 | 1.5 | 11.5 |
| 温計設置の置 | ある <n=146> | 65.8 | 34.9 | 30.1 | 32.9 | 30.8 | 24.0 | 20.5 | 19.9 | 1.4 | 6.8 |
| | ない <n=654> | 67.3 | 42.5 | 32.6 | 29.8 | 30.1 | 23.7 | 18.5 | 17.7 | 2.1 | 7.6 |

年代別に見ると、「場所(席)によって室温にムラがある」はいずれの年代も高率を示していますが、そのほか<20代>は「冷房の設定温度が低すぎる」(51.0%)、「空気が乾燥している」(41.5%)が他の年代に比べて高くなっています。若い世代ほど低い温度に敏感なようです。

オフィスに温度計が設置されているかいないか別に見ると<設置されていないオフィス>は「冷房の設定温度が低すぎる」(42.5%)が<設置されているオフィス>(34.9%)を上回っています。

II. 案外、知られていないオフィスの温度、「わからない」が4割以上

◆温度計を設置しているオフィスはわずか18.3%

◆理想の温度は25度と回答した人 25.3%

オフィスに温度計(寒暖計)や湿度計が設置されているか、日頃注意して温度計類を見ているか、室温は何度くらいに設定されているか、快適だと思う真夏のオフィスの室温について聞きました。

あなたの近くに温度計がありますか、との問いに「ある」と答えたのは18.3%に留まり、ほとんどのオフィスには温度計が設置されておらず、室温を知ることができなくなっていました。さらに湿度計が設置されているか、との問いには「ある」と答えたのは温度計よりさらに低く8.5%と半分以下を示しました。

温度計や湿度計がオフィスに設置されていると回答した人に、温度計や湿度計を日頃から注意して見ているかについても聞きました。

温度計、湿度計ともに半数以上が「あまり注意して見ていない」(温度計:52.1%、湿度計:52.9%)ということで、「注意して見ている」(39.0%、39.7%)は4割弱にとどまっています。あっても「まったく見ない」(8.9%、7.4%)人が、1割近くいました。

「オフィスの室温は何度くらいに設定されているか」の問いには、「25度」がもっとも多く、政府機関等が推奨する温度とされる「28度」と回答したのは全体の9.8%でした。さらに、全体の41.4%が「何度に設定されているかわからない」と回答し、自分のオフィスの設定温度を認識していない人が案外にも多いことが明らかになりました。

「快適と思う室温」という問いに対しては「25度」(25.3%)が全体で最も多く、次いで「26度」(21.9%)でした。全体の平均では「25.1度」でした。また、女性は「27度」と「28度」と回答したのが合計28.6%で、男性の合計15%より相当多く、高めの設定を望んでいるようです。女性の社員がオフィス冷房の「冷えすぎ」を嫌がっている現われでしょうか。

< 快適だと思う室温 >

| | サンプル数 | 19℃以下 | 20℃ | 21℃ | 22℃ | 23℃ | 24℃ | 25℃ | 26℃ | 27℃ | 28℃ | 平均(℃) |
|------------|-------|-------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|-------|
| 全体 | 800 | 1.0 | 3.6 | 1.0 | 3.4 | 6.8 | 15.4 | 25.3 | 21.9 | 13.9 | 7.9 | 25.1 |
| 【性別】男性 | 400 | 1.0 | 4.3 | 1.3 | 4.5 | 6.0 | 19.8 | 25.0 | 23.3 | 11.0 | 4.0 | 24.8 |
| 女性 | 400 | 1.0 | 3.0 | 0.8 | 2.3 | 7.5 | 11.0 | 25.5 | 20.5 | 16.8 | 11.8 | 25.3 |
| 【年代】20代 | 200 | 1.0 | 4.5 | 1.5 | 2.5 | 10.0 | 14.0 | 27.0 | 17.0 | 11.5 | 11.0 | 25.0 |
| 30代 | 200 | 1.5 | 3.0 | 0.5 | 3.5 | 4.0 | 16.0 | 29.0 | 21.5 | 13.0 | 8.0 | 25.1 |
| 40代 | 200 | 0.5 | 4.5 | - | 4.0 | 5.5 | 15.0 | 22.0 | 26.5 | 14.5 | 7.5 | 25.1 |
| 50代 | 200 | 1.0 | 2.5 | 2.0 | 3.5 | 7.5 | 16.5 | 23.0 | 22.5 | 16.5 | 5.0 | 25.0 |
| 【勤務形態】主に内勤 | 698 | 1.0 | 3.0 | 1.0 | 3.2 | 6.9 | 15.9 | 24.6 | 21.8 | 14.8 | 7.9 | 25.1 |
| 主に外勤 | 102 | 1.0 | 7.8 | 1.0 | 4.9 | 5.9 | 11.8 | 29.4 | 22.5 | 7.8 | 7.8 | 24.7 |

III. 冷えすぎ（エアコン効きすぎ）と回答が約4割

◆エアコンの効き具合で程よく思う人は3人に1人

◆女性の冷えすぎ対策で、膝掛け(95件)の他、何と7名が「足元に電気ストーブを使用」と回答

オフィスのエアコンの効き具合について聞いたところ、「効きすぎ(冷えすぎ)」(38.1%)が最も高率となっており、「ちょうどよい」(33.4%)を上回っています。その一方で「効かない(暑い)」(28.5%)も3割近くあげられています。性別に見ると、<男性>は「ちょうどよい」(39.0%)と「効かない(暑い)」(37.8%)が高率ですが、<女性>は半数以上が「効きすぎ(冷えすぎ)」(53.0%)と回答しています。年代別に見ると、若い人ほど「効きすぎ(冷えすぎ)」が高率となっています。勤務形態別に見ると、<主に内勤>は「効きすぎ(冷えすぎ)」(39.3%)が高くなっています。

冷えすぎ、暑さに対して、自分だけのささやかな対策を聞きました。

冷えすぎ対策では1位が「膝掛け」(95件)、2位「カーディガン」(91件)、3位「上着・ジャケット」(38件)でした。その他「エアコンの噴出し口の向き調整」(31件)、「用事を作って外出する」、「トイレの手用乾燥機で手足を温める」などの声もありました。

暑さ対策では1位「うちわ・扇子」(112件)、2位「冷たい飲み物」(49件)、3位「ミニ扇風機」(18件)でした。その他で「靴を脱ぐ」(6件)、「外に出て涼しい店で休憩する」などの回答もありました。「冷えすぎ対策」、「暑さ対策(効かない)」とも涙ぐましい努力がうかがわれます。

その他回答の内容は以下の通りです。

<冷えすぎ、暑さ対策 4位以降の回答内容>

| 冷えすぎ対策には(回答数305) | 暑さ対策には(回答数228) |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小物・衣類 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ソックス(25) ・長袖シャツ・長袖ブラウス(11) ・ショール(10) ・足元に電気ストーブ(7) ・ズボン・パンツ(スカートを履かない)(5) ・厚手の下着(5) ・ベスト(3) ・作業着着用(3) ・腹巻(3) ・ジャンパー(2) ・スーツを脱がない(2) ・脱ぎ着できる服装(2) ・カイロ(2) ・ウィンドブレーカー ・ウールセーター ・コート ・タイツ ・レッグウォーマー ・ズボンの下にハーフパンツを履く ・座布団 ・小さい毛布やフリースを常備 | <ul style="list-style-type: none"> ・扇風機(6) ・水を飲む(3) ・冷たい水で洗顔(12) ・冷たいおしぼり(7) ・制汗剤(8) ・制汗シート(7) ・水で手洗い(4) ・顔用ミストスプレー ・水たらい ・ネクタイをはずす(9) ・ネクタイを緩める(3) ・薄着(8) ・靴を脱ぐ(6) ・袖をまくる(5) ・上着を脱ぐ(5) ・ストッキングをはかない ・ノースリーブ着用 ・私服通勤 ・ラフな格好 |
| エアコン | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの吹き出し口の向き調整(31) ・エアコンの設定温度をこっそり上げる(10) ・エアコンの吹き出し口をふさぐ(5) ・エアコンを切る(4) ・エアコンの吹き出し口から遠ざかる | <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの温度をこっそり下げる(3) ・エアコンの吹き出し口の向きの調整(2) ・エアコンのドライをつけている |
| その他 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・温かい飲み物を飲む(10) ・室外での短時間の休憩(8) ・用事を作って外出する(3) ・窓を開ける(2) ・ブラインド開ける・日光に当たる ・トイレの手用乾燥機で手足を温める ・扇風機でちらす ・じっとしないこと | <ul style="list-style-type: none"> ・窓を開ける(4) ・外に出て涼しい店で休憩する ・かき氷 ・湯飲みを洗うときに冷水を使う |

IV. 快適なオフィス環境にはノーネクタイ軽装スタイルへの賛同、男女とも80%

◆カジュアルデーなどのノーネクタイ制度導入は半数に上るが、ただし接客の部署は導入しにくい

◆ノーネクタイ軽装スタイルの受け入れ「非常によいことだと思う」(40.6%)

会社の男性社員のノーネクタイ制度があるか聞いたところ、半数が「ない」(50.6%)と回答しており、何らかの形でノーネクタイが認められている企業は約半数という結果です。ノーネクタイが認められている企業では「常時ノーネクタイでよい」(25.0%)が高く、次いで「夏期だけノーネクタイでよい」(14.1%)の順となっています。「カジュアルデーがある」(6.1%)や「特定の部署はノーネクタイでよい」(4.1%)は、さほど高くありません。

なお、定められているカジュアルデーは「金曜日」が多数を占めており、そのほか「金曜日と水曜日」「金曜日と木曜日」「金曜日と夏期期間」「土曜日」などがあげられています。また、ノーネクタイでよい部署として「研究・開発部門」「技術部門」「事務部門」「管理部門」「本社部門」「営業以外の部署」「お客と接しない部署」などがあげられています。

夏の期間、男性社員の軽装スタイルが社会的に容認され広まっていくことをどのように思うか聞いたところ、4割が「非常によいことだと思う」(40.6%)と回答し、「まあよいことだと思う」(39.4%)もほぼ4割で、合わせると“よいことだと思う”(80.0%)が8割を占めます。「どちらともいえない」(16.8%)は1割強で、「あまりよいことだと思わない」(2.5%)や「まったくよいことだと思わない」(0.8%)はともに、ごくわずかです。

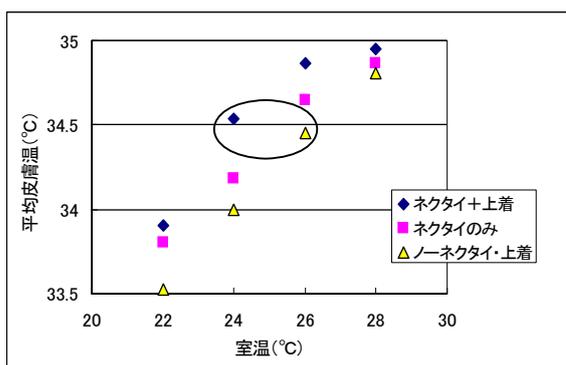
年代、職種でもほぼ8割が「よいことだと思う」と回答しており、幅広く男性社員の軽装スタイルへの関心が高まっているものと思われます。

ノーネクタイにすると、体感温度は何度涼しくなると思うか聞いたところ、ほぼ半数が「2℃」(49.0%)と回答しており、以下「1℃」(23.0%)、「3℃」(21.8%)と続いています。

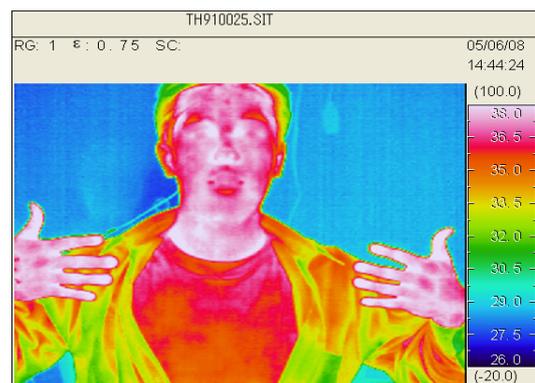
平均では<2.2℃>となりました。

<参考>「ダイキン環境・空調技術研究所」の調べでは、例えば設定温度24℃時に“ネクタイ+上着”を着用した時と設定温度26℃で“ノーネクタイ・ノー上着”としたときでは、ほぼ同じ快適さを感じられるという結果が出ています。(図参照)。

<ノーネクタイ、ノー上着着用平均皮膚温度の違い>



<被験者の皮膚温度の状態>



IV. まだ自分ではノーネクタイ軽装スタイルを取り入れていない人は、61.1%

◆その理由は「取引先に不快な印象を与える」が40.2%でトップ

◆ただしノーネクタイ経験者の9割は、実際の業務に支障きたす例はないと回答(89.3%)

夏の時期、仕事中にどのような服装をしているか、男性社員に限って聞きました。

最も多いのは「ワイシャツにネクタイ」(37.3%)で、次いで「スーツにネクタイ」(23.8%)。“ネクタイ着用”(61.1%)組が6割を超えています。以下は「ワイシャツにノーネクタイ」(18.3%)、「会社の制服や支給服」(11.0%)、「カジュアルウェア」(9.8%)の順となっています。

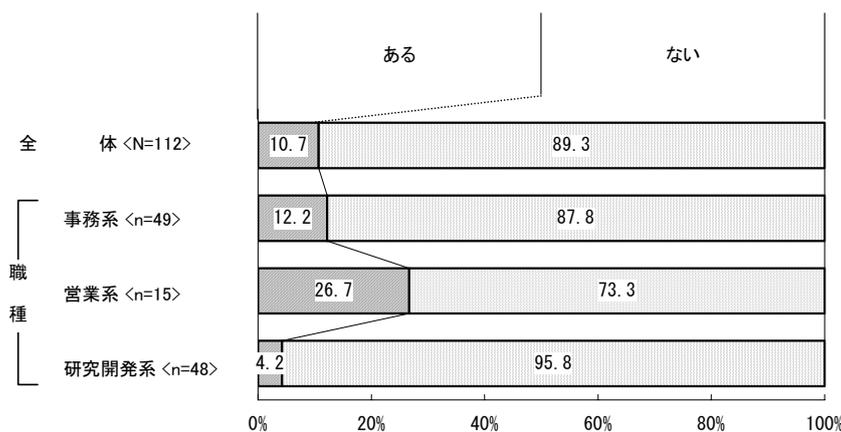
仕事中にネクタイをしているという人に、ノーネクタイにしない理由を聞きました。

最も高率なのは「ノーネクタイだと取引先に不快な印象を与えるような気がする」(40.2%)で、4割の人がこの理由を挙げています。次いで高いのは「会社でネクタイを締めるように決められている」(32.8%)です。

さらに「決まりがあるわけではないが、社内に許されない雰囲気がある」(27.9%)、「昔からそうしてきたのでそのまま続けている」(24.2%)、「仕事ではネクタイをきちんと締めるべきだと考えている」(23.8%)と、雰囲気・習慣・信念で・・・などの理由が続きます。少数意見としては「ノーネクタイの時、気の緩みを自覚した」、「(ネクタイをしていると)緊張感がある」など精神的な面を挙げる方もいるようです。

では、ノーネクタイだったことで仕事上、実際に支障をきたした経験があるのかを聞いてみたところ、「ある」(10.7%)は1割にとどまり、約9割は「ない」(89.3%)としています。なお、ノーネクタイによる支障として、「相手がネクタイを着用していた」「急にお客様と会うことになった」「急な葬礼があった」などが挙げられています。ノーネクタイ軽装スタイルの実施に対する抵抗には「気持ちの問題」が大きな要素かもしれません。

<ノーネクタイで仕事上に支障をきたした経験の有無>



ノーネクタイスタイル定着への推進役についての質問では、1位「企業のトップ」(132件)、2位「マスコミ」(103件)、3位「業界全体(自社が所属する業界のこと)」(96件)でした。ノーネクタイの定着には、企業・業界、マスコミ、行政が一体となって取り組むことが重要と見ているようです。

またノーネクタイの軽装でいても、“仕事ができそうだと”感じさせる有名人(ビジネス界、政界、スポーツ界など)を聞いたところ、1位「堀江貴文(ライブドア社長)」(105件)、2位「星野仙一(阪神タイガース、オーナー付シニアディレクター)」(62件)、3位「小泉純一郎(首相)」(43件)でした。4位から10位までのランキングは、以下の通りです。

| ランク | 氏名 |
|-----|-----------|
| 4 | イチロー(37) |
| 5 | 中田英寿(31) |
| 6 | 石原慎太郎(27) |
| 7 | 三木谷浩史(20) |
| 8 | 古田敦也(17) |
| 9 | 久米宏(16) |
| 10 | 長嶋茂雄(16) |

V. 女性から見た男性のノーネクタイ軽装スタイル

- ◆男性だけではなく、女性にも「エアコンの温度が上がり快適」と思わぬ効果
- ◆「だらしなく見える」(45件)等ノーネクタイ姿で問われる男性のファッションセンス

社内や街中、通勤電車の中などで男性ビジネスマンのノーネクタイ姿を見てどのような印象を持つか、女性に聞きました。

最も多いのは「冷房の下げすぎがなくなり寒いのを我慢しなくてすむ」(66件)で、自らのためにもなって歓迎、という受け止め方でした。「冷房の下げすぎがなくなり省エネになる」(26件)も多くあげられています。

そのほかにも、「良いことだと思う」(48件)や、「見るからに暑苦しそうなのが減るのは良い」(16件)、「堅苦しくなくて良い」(14件)、「涼しそうで良い」(10件)、「オフィスの雰囲気が明るくなって良い」(9件)、「個性が出て良い」(7件)など賛成意見、あるいは好意的な見方があがっています。

一方、ノーネクタイスタイルに否定的な声も聞かれます。具体的には「オフィスの規律や雰囲気が乱れた感じがする」(30件)、「ラフにしすぎて乱れた雰囲気の服装になっては困る」(10件)、「仕事にふさわしい服装をしてほしい」(9件)、「仕事にふさわしくない服装をする人が増えると思う」(3件)などと、「軽装」と「ラフ」をはき違えることによる「社内規律や雰囲気の乱れ」を危惧する声も、多くありました。

また、「センスのない人が着るとだらしなく見える」(45件)、「だらしない格好をする人が増えると思う」(13件)、「だらしなく着ている人を見るといやな気分になる」(9件)、「おしゃれな人とだらしない人の差が出る」(4件)といった“ファッションセンスに欠ける服装を嫌う”声に、「これを機にファッションセンスを磨いてほしい」(10件)、「ファッションセンスが問われるようになる」(9件)、「服装選びに困る人が出てくる」(3件)といった“ファッションセンスアップの必要性”の指摘や、「清潔感のあるきちんとした格好なら良い」(14件)と条件付き賛成の声——なども結構あります。

以上

【おわりに】

今回の調査から「夏のオフィスの空気」の様々な問題、課題が浮き彫りになりました。9割以上の人（92.5%）が「室温ムラ」「冷えすぎ」「乾燥」など、オフィスの空気になんらかの不満を持っています。これは、弊社が昨年冬に実施した第6回現代人の空気感調査「冬のオフィスの空気」調査とほぼ同数（93.6%）であり、通年でオフィスの空気に対する評価が低いという実態が浮き彫りになりました。

また話題の男性社員の軽装スタイルについては、8割の人が賛同しています。特に女性の評価では「冷房の設定温度の下げすぎがなくなる」という点で、男性社員の軽装スタイルを評価しており、省エネの効果ばかりに目がいきがちな夏の男性の軽装スタイルは、男女ともに快適なオフィスの空気環境の実現にも寄与するといえそうです。

今回の調査では、オフィスの設定温度で最も多かったのは25℃であり、温室効果ガス削減のため政府/環境省が推奨する、夏のエアコンの温度設定28℃を達成するためには職場・業界が一体となって意識改革をしていくことが必要のようです。

弊社も総合空調メーカーとして、今後もオフィスの空気の改善に寄与していきたいと思っています。

※本調査の詳細につきましては、「総合報告書」がございますので下記までご連絡下さい。

●この件に関するお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社

【本社】〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号(梅田センタービル)

TEL (06)6373-4348(ダイヤルイン) / FAX (06)6373-4330

広報部 / 平田 沙季

【東京支社】〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号(JR品川イーストビル)

TEL (03)6716-0112(ダイヤルイン) / FAX (03)6716-0200

広報部 / 山田 香織

※空気の調査ライブラリー「空気の快適デザインブック」アドレス <<http://www.daikin.co.jp/kuuki/>>

【共同PR株式会社】〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル

TEL (03)3571-5171 / FAX (03)3574-9364

第一業務局 担当:内田 啓太 / 亀田 昭彦 / 石川 謙